

## 新たな誓い二十歳！

1月6日、エコパアリーナで757人の新成人が参加して、成人式が行われました。

会場には、新成人を祝う市民からのメッセージが展示され、袋井南小学校マーチングバンドの演奏などで新成人

の門出を祝いました。

新成人を代表して5人が「成人として社会人として、自覚を持って社会に貢献していきます」などと誓いの言葉を述べました。



## 伝統を継承する田遊祭

1月7日、法多山尊永寺境内で「田遊祭」が行われました。

たくさんの方の参拝者が見守る中、法多山田遊祭保存会の皆さんが七段からなる舞いを奉納。舞いは、「田打ち、牛

ほめ」など、米作りの動作を演じます。室町時代から継承され、県指定無形民俗文化財・国記録選択民俗文化財になっています。



## 無火災のまちを目指して

1月1日、袋井体育センターで消防団員、消防署職員など約700人が出席して「消防出初式」が行われました。永年消防団活動に貢献した団員や優

良分団、無火災家庭の表彰などが行われ、消防関係者全員で「火の用心」を三唱し、一年の無火災を祈りました。



## 野菜たっぷり“七草がゆ”

1月12日、今井幼稚園で特製の七草がゆを作りました。

園児たちは、野菜の栄養について学んだ後、調理に挑戦。特製の七草がゆには、水菜・ホウレンソウ・小松菜・カブのほか、幼稚園の畑でとれたダイ

コン・ニンジン・白菜が入っています。園児たちは一年の健康を祈って、熱々の七草がゆをほおぼっていました。

